

活動報告

団体名	Noroshi 西原
活動名	西原村の被災者を笑顔にするための花を通した交流活動
活動期間	2016年11月～2017年8月
活動の成果	<p>『このチューリップが咲くまでは生きらんといかんね。』仮設住宅で一緒に花を植え、出来上がった花壇を見て満足そうに笑うおばあちゃん。</p> <p>『また来年もヒマワリ迷路作るとでしょ?』首が垂れ下がってしまったヒマワリ迷路の前で、ほぼ毎日遊びに来てた子どもたち。</p> <p>ガレキの中、不安な毎日の中、この活動を通して、植えた花で、一人でも明日に楽しみや希望をもってくれたなら、それが一番の成果だと思っております。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>5月16日、熊本地震から一ヶ月が経った日、被災者とボランティアの方々に、土砂降りの中、花を植えました。一人でも多くの被災者の方が笑顔になったり、心休まったり、種を蒔き、芽が出て、蕾をつけ、花が咲くことを待ちわびてくれればと。先が見えない明日へほんの少しだけでも希望や楽しみをもってくれればと。そんな思いで今日まで花を植えてきました。おかげさまで、自主避難所に始まり、壊れた花壇、仮設住宅、崩れた家の跡地、水が来なくなった畑。変わり果て、色を失った故郷に、だんだんと、一輪ずつ、いろどりが、笑顔が戻ってきました。これから先、復興への長い道のり。まだ何が復興で、何をしたら復興なのか、その答えも出せていない場所にいます。けれども、皆様からいただいた支援で、一輪の花で、想いで、一人でも笑顔になってくれれば、それが復興のような気がしています。一歩ずつ、一輪ずつ。これからも頑張ってます。</p>

(活動のようす)

